

令和5年度

# 定期監査結果報告書

保健福祉部

松山市監査委員



松 監 第 2 号  
令和 6 年 4 月 19 日

様

松山市監査委員 大 宿 有 三

同 森 岡 研 二

同 大 木 健 太 郎

同 矢 野 尚 良

### 定期監査結果報告の提出について

地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定による監査を  
松山市監査基準に準拠し実施したので、同条第 9 項の規定により、監  
査の結果に関する報告を次のとおり提出します。



# 目次

定期監査結果報告	.....	1
保健福祉部	保健福祉政策課	————— 3
〃	国保・年金課	————— 3
〃	介護保険課	————— 4
〃	高齢福祉課	————— 5
〃	ねんりんピック推進課	————— 6
〃	障がい福祉課	————— 6
〃	生活福祉総務課	————— 7
〃	生活福祉業務第1課	————— 7
〃	生活福祉業務第2課	————— 7
〃	医事薬事課	————— 8
〃	健康づくり推進課	————— 8
〃	保健予防課	————— 9
〃	生活衛生課	————— 10
〃	衛生検査課	————— 11

# 定期監査結果報告

## 1 監査の対象及び期間

令和5年度歳入歳出予算の執行及び関連ある事項を次の課等について、下記のとおり対象期間及び監査期間をもって実施した。

監 査 対 象	対 象 期 間	監 査 期 間
保 健 福 祉 政 策 課	令和5年 4月 1日から 令和5年 12月 31日まで	令和6年 1月 31日から 令和6年 3月 27日まで
国 保 ・ 年 金 課	〃	〃
介 護 保 険 課	〃	〃
高 齢 福 祉 課	〃	〃
ね ん り ん ピ ッ ク 推 進 課	〃	〃
障 が い 福 祉 課	〃	〃
生 活 福 祉 総 務 課	〃	〃
生 活 福 祉 業 務 第 1 課	〃	〃
生 活 福 祉 業 務 第 2 課	〃	〃
医 事 薬 事 課	〃	〃
健 康 づ く り 推 進 課	〃	〃
保 健 予 防 課	〃	〃
生 活 衛 生 課	〃	〃
衛 生 検 査 課	〃	〃

## 2 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかに意を用いた。

主な着眼点は以下のとおりである。

### (1) 収入事務

- ・ 調定は根拠となる法令等に適合しているか。
- ・ 調定額の算定は適正か。また、調定漏れはないか。
- ・ 許認可又は契約締結による収入事務は適正に行われているか。
- ・ 現金取扱、訪問徴収は適正に行われているか。
- ・ 私人の徴収委託は適正に行われているか。
- ・ 債権管理は適正に行われているか。

### (2) 支出事務

- ・ 金額の算定等、支出事務は適正に行われているか。
- ・ 補助金の支出は適正に行われているか。

(3) 契約事務

- ・業者選定等、契約事務は適正に行われているか。
- ・契約書、仕様書等に基づき適正に履行されているか。

(4) 財産管理

- ・備品及び郵券等の現物は台帳と一致し、適正に管理されているか。

(5) 課特有の事務

- ・薬品等は適正に管理されているか。

### 3 監査の実施内容

各課等に対し関係資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取するとともに、前回の指摘事項等が適正に処理されているかについて留意し、必要に応じて現地調査を実施した。

また関連ある事項については対象期間外にわたるものも監査した。

### 4 監査の結果

1 から 3 まで記載のとおり監査した限り、監査の対象となった事務が法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を上げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めていることについて、次に記載する指摘・要望事項を除き、適正と認められた。

なお、文中で特に説明のない数値及び法令は、令和 5 年 12 月 31 日現在のものであり、金額は表示単位未満を四捨五入したものである。

## 保健福祉政策課

### 1 物価高騰住民税非課税世帯支援給付金給付事業の支出事務について

物価高騰住民税非課税世帯支援給付金給付事業は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響が大きい住民税が非課税の世帯及び均等割のみ課税世帯に給付金を給付することにより、市民生活を支援することを目的とした事業である。

#### (1) 歳出予算の執行状況

物価高騰住民税非課税世帯支援給付金給付事業の執行額は、2,350,603 千円となっている。これらのうち印刷製本費 4 件 1,361 千円、委託料 4 件 37,430 千円、工事請負費 1 件 238 千円、交付金 1 件 14,670 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 2 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 国保・年金課

### 1 収入事務について

#### (1) 国民健康保険料 外

国民健康保険料外の収入額は、医療給付費(現年分・滞納繰越分) 5,582,303 千円、延滞金 10,715 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### (2) 第三者納付金

第三者納付金は、交通事故等の第三者行為に係る損害賠償求償金であり 35,321 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### (3) 療養給付費等返納金

療養給付費等返納金は、不当利得の返還請求による返納金であり 7,658 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

#### 【要望事項】

##### ・収入未済の解消について

療養給付費等返納金について、催告状の送付や保険者間調整の案内、分割納付などの対策は実施されているが、依然として多くの収入未済が見受けられ、特に令和 4 年度末の収入未済額は 14,117 千円と前年度に比べ 934 千円増加し、収入率も 33.9%で 9.3 ポイント低下している。

収入未済額が増加している理由及び改善に向けた取組を検証し、今後においても、松山市債権管理条例に基づき適正な債権管理を行い、収入未済の解消に努められたい。



## 2 国保運営事務管理事業の支出事務について

国保運営事務管理事業は、国民健康保険の資格・総務・給付業務にかかる一般事務費、被保険者証交付及び保険給付に要する経費を支弁することを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

国保運営事務管理事業の執行額は、22,272 千円となっている。これらのうち消耗品費 17 件 586 千円、手数料 1 件 13,053 千円、委託料 2 件 330 千円、負担金 1 件 2,525 千円、補助金 1 件 620 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

### 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 介護保険課

## 1 収入事務について

### (1) 介護保険料（普通徴収保険料）外

介護保険料（普通徴収保険料）外の収入額は、普通徴収保険料（現年分・滞納繰越分）677,902 千円、第 1 号被保険者延滞金 1,368 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 包括的支援事業・任意事業費雑入

包括的支援事業・任意事業費雑入は、高齢者住宅等安心確保事業利用者負担金等であり 504 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 第三者納付金

第三者納付金は、第三者行為に係る損害賠償金の収入であり 12,640 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 介護事業所サービス提供体制確保事業の支出事務について

介護事業所サービス提供体制確保事業は、介護サービス事業所の新型コロナウイルス感染症の影響を減らすため、通常の介護サービスの提供時では想定されないかかり増し経費等に対して支援を行うことにより、必要な介護サービスを継続して提供することを目的とする事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

介護事業所サービス提供体制確保事業の執行額は、55,105 千円となっている。これらのうち保険料 1 件 24 千円、委託料 1 件 88 千円、補助金 24 件 28,254 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

### 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 高 齢 福 祉 課

### 1 収入事務について

#### (1) 老人福祉費雑入

老人福祉費雑入は、生きがいデイサービス事業利用者負担金等であり 6,149 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

#### (2) 後期高齢者医療対策費雑入

後期高齢者医療対策費雑入は、愛媛県後期高齢者医療広域連合市町療養給付費負担金及び交通事故等に伴い老人保健制度で給付した医療費の第三者納付金であり 383,977 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

#### (3) 総合福祉センター費雑入

総合福祉センター費雑入は、自動販売機売上手数料等であり 622 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

#### (4) 後期高齢者医療保険料（普通徴収保険料）

後期高齢者医療特別会計の普通徴収保険料は、1,960,179 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### 2 配食サービス事業の支出事務について

配食サービス事業は、おおむね 65 歳以上の独居高齢者及び高齢者のみの世帯等に対し、通所介護施設及び松山市社会福祉協議会が委託する配食事業者が 1 日 1 食の食事を提供することにより、利用者の食生活の改善等や安否確認を図ることを目的とした事業である。

#### (1) 歳出予算の執行状況

配食サービス事業の執行額は、24,956 千円となっている。委託料 1 件 456 千円、補助金 1 件 24,500 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

### 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# ねんりんピック推進課

## 1 収入事務について

### (1) 老人福祉費雑入

老人福祉費雑入は、松山市が支出した市内旅費のうち、県実行委員会の補助対象相当額を松山市実行委員会から受け取ったものであり 11 千円となっている。この収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 ねんりんピック愛顔のえひめ 2023 開催事業の支出事務について

ねんりんピック愛顔のえひめ 2023 開催事業は、令和 5 年 10 月末にスポーツ・文化・健康・福祉をテーマとした高齢者の祭典である「ねんりんピック」が愛媛県で開催されるにあたり、松山市が担当する 10 種目の交流大会や健康づくりイベントの実施に向けて、実行委員会の運営、各競技関係団体等との連絡・調整、リハーサル大会の実施など、計画的かつ効率的な開催を行うための事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

ねんりんピック愛顔のえひめ 2023 開催事業の執行額は、328,013 千円となっている。これらのうち市内旅費 14 件 246 千円、備品購入費 2 件 1,344 千円、負担金 1 件 320,668 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 障がい福祉課

## 1 収入事務について

### (1) 心身障害者福祉使用料

心身障害者福祉使用料は、いこいの家及び畑寺福祉センターふれあい交流室の使用料であり 610 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 心身障害者福祉費雑入

心身障害者福祉費雑入は、ボランティア養成講座受講者負担金等であり 362 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 重度心身障害者医療費雑入

重度心身障害者医療費雑入は、高額療養費等にかかる各保険者等からの戻入であり 424,921 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 障害福祉サービス事業の支出事務について

障害福祉サービス事業は、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、個々の障がいの程度や勘案すべき事項を踏まえ、障がい者や障がい児が自立した日常生活を営むことができるよう、居宅介護等の介護給付費や就労継続支援等の訓練等給付費、また放課後等デイサービス等障害児通所給付費のサービス利用等に要した経費の一部を支払う事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

障害福祉サービス事業の執行額は、9,653,140 千円となっている。これらのうち委託料 2 件 196,347 千円、使用料及び賃借料 2 件 31 千円、工事請負費 2 件 1,958 千円、補助金 4 件 2,839 千円、扶助費 37 件 9,450,271 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 生活福祉総務課・

## 生活福祉業務第 1 課・生活福祉業務第 2 課

## 1 収入事務について

### (1) 扶助費雑入

扶助費雑入は、不正受給等による生活保護費の返還金等であり 106,140 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 一般事務費の支出事務について

一般事務費は、生活保護業務を適正に執行するために必要な社会福祉主事資格認定、各種専門研修会・協議会出席及び関係法令等図書購入等を支出する事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

一般事務費の執行額は、36,119 千円となっている。これらのうち普通旅費 16 件 1,358 千円、消耗品費 12 件 2,220 千円、印刷製本費 12 件 1,539 千円、修繕料 2 件 105 千円、手数料 4 件 17,301 千円、委託料 1 件 433 千円、使用料及び賃借料 1 件 2 千円、負担金 2 件 863 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 医 事 薬 事 課

## 1 収入事務について

### (1) 診療所使用料

診療所使用料は、診療報酬等であり 105,530 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (2) 保健所総務手数料

保健所総務手数料は、病院・診療所等の検査、医薬品販売業許可、毒物劇物販売業登録等にかかる手数料であり 3,082 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 土地建物貸付料

土地建物貸付料は、市有財産の土地建物貸付料であり 267 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (4) 診療所費雑入

診療所費雑入は、自動販売機の電気料金等であり 108 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

### (5) 保健所総務費雑入

保健所総務費雑入は、自動販売機の電気料金等であり 250 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 医療施設等物価高騰対策緊急支援事業の支出事務について

医療施設等物価高騰対策緊急支援事業は、原油価格高騰による燃料費や光熱費の値上がり等により影響を受ける医療施設等に対し、安定した医療サービスの継続的な提供を行うため、支援金を交付する事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

医療施設等物価高騰対策緊急支援事業の執行額は、155,310 千円となっている。これらのうち消耗品費 1 件 4 千円、印刷製本費 1 件 44 千円、補助金 1 件 113,840 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 健康づくり推進課

## 1 収入事務について

### (1) 保健事業費雑入

保健事業費雑入は、国保がん検診無料化自己負担金等であり 14,203 千円となっている。これら

の収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

**【指摘事項】**

- ・払込書兼領収書の氏名について

調理実習において会計員が受講者から実習費を徴収し金融機関に納付しているが、納付のために作成する払込書兼領収書の氏名が会計員ではなく受講者の氏名となっている状況が見受けられた。払込書兼領収書の氏名を誤った理由及びその改善に向けた取組を検証し、適正な事務手続きを徹底されたい。

**2 がん対策事業の支出事務について**

がん対策事業は、市民がいつでもがん検診を受診しやすい環境整備を図る等、がん検診の受診率を引き上げ、がんの早期発見、早期治療により生活の質の向上や死亡率減少効果につなげる。また、がん患者が住み慣れた自宅で自分らしく安心して日常生活を送れるよう支援を行う事業である。

**(1) 歳出予算の執行状況**

がん対策事業の執行額は、176,460 千円となっている。これらのうち報償費 2 件 44 千円、委託料 5 件 46,202 千円、補助金 6 件 43 千円、扶助費 4 件 62 千円の支出事務について、支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

**【指摘事項】**

- ・業務完了報告書の提出について

がん検診個別勧奨及び再勧奨通知作成業務委託の契約書において、仕様書に定める業務を完了した時には、業務完了報告書を提出することが定められているが、第 1 回目の業務完了後に提出されていない状況が見受けられた。担当課において履行確認は行われていたが、契約書に沿った事務処理が行われなかった理由及びその改善に向けた取組を検証し、適正な事務手続きを徹底されたい。

**3 備品の管理状況について**

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

**4 郵券等の管理状況について**

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

## 保健予防課

**1 A類定期予防接種事業の支出事務について**

A類定期予防接種事業は、予防接種法の規定に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために公衆衛生の観点から定期予防接種を実施し、住民の健康の保持に繋げることを目的とした事業である。

**(1) 歳出予算の執行状況**

A類定期予防接種事業の執行額は、724,746 千円となっている。これらのうち手数料 9 件 90

千円、委託料 3 件 718,190 千円、補助金 16 件 3,409 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 生活衛生課

## 1 収入事務について

### (1) 環境衛生使用料

環境衛生使用料は、釣島共同給水施設の水道使用料であり 541 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、次の点が見受けられた。

#### 【指摘事項】

- ・環境衛生使用料徴収を私人に委託する場合の告示について

釣島共同給水施設の水道使用料は、釣島共同給水施設水道使用料等管理業務委託の契約書において、水道使用料の徴収が委託業務として定められている。歳入の徴収事務を私人に委託したときは、地方自治法施行令第 158 条第 2 項により告示するものと規定されているが、告示していない状況が見受けられた。法令等に沿った事務処理が行われなかった理由及び改善に向けた取組を検証し、適正な事務手続きを徹底されたい。

### (2) 斎場使用料

斎場使用料は、火葬料、室使用料及び売店使用料であり 45,016 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

### (3) 動物愛護推進手数料

動物愛護推進手数料は、狂犬病予防注射済票交付手数料等であり 9,412 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

#### 【指摘事項】

- ・動物愛護推進手数料徴収を私人に委託する場合の告示について

動物愛護推進手数料は、狂犬病予防業務委託の契約書等により、狂犬病予防注射済票交付手数料及び犬の登録手数料の徴収が委託業務として定められている。歳入の徴収事務を私人に委託したときは、地方自治法施行令第 158 条第 2 項により告示するものと規定されているが、告示していない状況が見受けられた。法令等に沿った事務処理が行われなかった理由及び改善に向けた取組を検証し、適正な事務手続きを徹底されたい。

### (4) 保健所衛生手数料

保健所衛生手数料は、食品営業許可申請手数料等であり 31,612 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## (5) 斎場費雑入

斎場費雑入は、斎場売店光熱水費等であり 342 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 動物愛護推進事業の支出事務について

動物愛護推進事業は、動物の適正飼養や動物愛護等に対する市民の意識高揚を図ることにより、人と動物が地域において共生できる社会を形成していくことを目的とした事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

動物愛護推進事業の執行額は、13,572 千円となっている。これらのうち報償費 5 件 115 千円、広告料 1 件 499 千円、委託料 13 件 62 千円、補助金 19 件 8,179 千円の支出事務について支出負担行為等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

# 衛生検査課

## 1 収入事務について

### (1) 保健所検査手数料

保健所検査手数料は、腸内細菌検査手数料等であり 2,328 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

## 2 衛生検査機器整備事業の支出事務について

衛生検査機器整備事業は、検査機器の更新等整備を適切に実施することで、感染症や食中毒等各種衛生検査精度の維持向上を図り、市民生活の安心・安全を推進することを目的とした事業である。

### (1) 歳出予算の執行状況

衛生検査機器整備事業の執行額は、9,808 千円となっている。これらのうち消耗品費 1 件 891 千円、修繕料 2 件 310 千円、手数料 3 件 1,764 千円、使用料及び賃借料 2 件 2,503 千円、備品購入費 3 件 4,341 千円の支出事務について支出負担行為等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

## 3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

## 4 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。